

## 平成 30 年度第 22 回神戸市教育委員会会議の結果

### 教第 107 号議案 「神戸市教育委員会改革方針」及び「神戸市教育委員会改革 実施プログラム」について

---

垂水区中学生自死事案に係る一連の不適切な対応や後を絶たない教職員による不祥事を受けて、平成 30 年 7 月に設置した「組織風土改革のための有識者会議」より、平成 30 年 9 月に「中間取りまとめ～組織体制及び事務執行管理について～」が、平成 31 年 2 月に「教職員による不祥事の防止に関する報告書（中間とりまとめその 2）」が提出されました。

これらの意見を踏まえ、教育委員会が基本的な方針やガイドラインを明示し、学校園に対して適切な指導・支援を行うなど、教育委員会としてガバナンスを機能させ、設置管理者として責務を果たすとともに、学校園の組織力の強化、いじめ等の未然防止や適切な対応、教職員による不祥事の防止に取り組みます。

教育委員会事務局と学校園が一体となって改革に取り組み、教育行政に対する信頼の回復に努め、学校教育のさらなる充実、児童生徒の健全な育成につなげていくために、「神戸市教育委員会改革方針」及び「神戸市教育委員会改革 実施プログラム」を策定しました。

### 教第 108 号議案 神戸市いじめ防止等のための基本的な方針の改定について

---

神戸市いじめ防止等のための基本的な方針は、平成 25 年の「いじめ防止対策推進法」の施行、国の「いじめ防止等のための基本的な方針」の策定を受け、いじめ防止対策推進法に基づいて、平成 26 年 3 月に策定しました。

垂水区中学生自死事案における一連の不適切な対応を猛省し、いじめの重大事態が発生した際の調査体制を整え、被害児童生徒・保護者に寄り添う姿勢と教職員による組織的な対応の徹底を図るため、国の「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」等も踏まえ改定しました。

### 報告事項 1 文教子ども委員会の報告について

---

3 月 14 日に行われた文教子ども委員会の質疑内容について、報告しました。

### 報告事項 5 平成 31 年度神戸市立高等学校入学者選抜における学力検査の状況等について

---

平成 31 年度神戸市立高等学校入学者選抜における学力検査の状況等について、報告し

ました。教育長・教育委員からは、

- ・神戸市立高校は一定の志願倍率を維持していることから、高い人気うかがえる。
- ・引き続き、高校の特色化、魅力化に努めてもらいたい。

といった意見が出ました。

## 報告事項6 神戸市通級指導検討委員会について

---

神戸市では全国に先駆けて通級指導教室を設置しています。通級指導教室の現状や課題を把握し、学識経験者等から幅広く意見を求め、今後の施策の参考にするために、「神戸市通級指導検討委員会」を開催しています。

本日の会議では、今年度3回開催された検討委員会の状況や現在の課題、今後の予定について報告しました。

平成31年6月頃に本委員会のまとめとして、意見書が作成される予定です。